

2017.02.21 (TUE)

平成28年度第16回社会学研究科委員会議事要旨

I 審議事項

1 平成29年度大学院博士後期課程第2次合・否決定について

研究科長より、博士後期課程入学試験第2次試験の合格者決定にあたっては、先ず進学者の決定を行い、その後、定員枠を勘案して編入学者の合格者を決定することとする旨、説明があった。

総合社会科学専攻については、進学者20名中、19名（平成28年度：16名）を合格者としたい旨の提案があり、了承された。

総合社会科学専攻の、他大学からの編入学者の合格者について、13名中、8名（平成28年度：9名）を合格者としたい旨の提案があり、了承された。

地球社会研究専攻については、進学者4名中、3名（平成28年度：4名）を合格者としたい旨の提案があり、了承された。

地球社会研究専攻の、他大学からの編入学者の合格者について、4名中、4名（平成28年度：1名）を合格者としたい旨の提案があり、了承された。

この結果、総合社会科学専攻については、入学定員35名に対して、合格者27名、地球社会研究専攻については、入学定員6名に対して、7名となり、社会学研究科博士後期課程の入学定員41名に対して、合格者34名（平成28年度：30名）になる旨、報告があった。

2 平成28年度大学院修士修了者合・否決定について

研究科長より、修士課程最終試験の合格者決定については、総合社会科学専攻45名（27年度：48名）、地球社会研究専攻17名（27年度：12名）の合計62名（27年度：60名）を合格者としたい旨の提案があり、了承された。

3 その他